

令和 5 年度 特別の教育課程の実施状況及び評価等について

守谷市立御所ヶ丘小学校

1 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程を編成・実施する学校

守谷市立御所ヶ丘小学校

(2) 特別の教育課程の概要

守谷市保幼小中高一貫教育のスローガン「世界に輝く人づくり」を目指し、急速に進展するグローバル化に対応することができる人材を育成するため、小学校1年生～2年生において、生活科の35時間分（1年生は34時間分）を設定する。「英語活動」においては、守谷市独自に配置している外国語指導助手（ALT）との交流の機会を多く設け、体験的な活動をとおして外国語や異文化を理解し、自他の文化や価値を尊重することができるグローバルな視野や態度の素地を育む学習を行う。

(3) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する

必要性

守谷市では、保幼小中高一貫教育「きらめきプロジェクト」を推進し、就学前の保育所等でも、英語を用いた遊びなどを積極的に取り入れたり、外国人講師との英語での交流機会を設けたりしている。この保幼小中高一貫教育としての継続性から、就学前の学びを小学校入学後においても継続する必要性がある。

また、外国語教育に関する意識調査からも、外国語に係る学習への興味・関心が高い児童の割合が高く、将来は国際社会で活躍することを希望する児童生徒も多い。保護者からも本市の外国語教育に係る取組に対して高い支持を得ており、特別の教育課程を編成する必要がある。

(4) 特例の適用開始日

平成 23 年 4 月

平成 30 年 4 月 変更

平成 31 年 4 月 変更

令和 2 年 4 月 変更

令和 6 年 4 月 継続

(5) 取組の期間

令和 8 年 3 月 31 日まで

2 特別の教育課程の編成・実施計画に基づく実施状況

① 計画通り実施できている

- ・一部、計画通り実施できていない
- ・ほとんど計画通り実施できていない

3 特別の教育課程に基づく教育の実施状況に関する自己評価結果

(1) 第1学年児童による評価

① 英語活動の時間は、楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	51.5
楽しい	39.4
あまり楽しくない	6.1
楽しくない	3

② ALTの先生といっしょの活動は楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	66.7
楽しい	21.2
あまり楽しくない	12.1
楽しくない	0

③ 英語をもっと話せるようになりたいですか。

	割合(%)
とても話せるようになりたい	78.8
話せるようになりたい	21.2
あまり話せるようになりたくない	0
話せるようになりたくない	0

④ 外国のことをもっと知りたいと思いますか。

	割合(%)
とても知りたい	54.5
知りたい	24.2
あまり知りたくない	15.2
知りたくない	6.1

(2) 第2学年児童による評価

① 英語活動の時間は、楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	73
楽しい	21.6
あまり楽しくない	2.7
楽しくない	2.7

② ALT の先生といっしょの活動は楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	73
楽しい	27
あまり楽しくない	0
楽しくない	0

③ 英語をもっと話せるようになりたいですか。

	割合(%)
とても話せるようになりたい	75.7
話せるようになりたい	21.6
あまり話せるようになりたくない	2.7
話せるようになりたくない	0

④ 外国のことをもっと知りたいと思いますか。

	割合(%)
とても知りたい	75.7
知りたい	16.2
あまり知りたくない	5.4
知りたくない	2.7

(3) 保護者による評価

① 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることについて、どのようにお考えですか。

	割合(%)
とてもよい	82.9
よい	17.1
あまりよくない	0
よくない	0

② お子様は、外国語教育の時間を楽しみにしていますか。

	割合(%)
とても楽しみにしている	26.3
楽しみにしている	57.2
あまり楽しみにしていない	15.1
楽しみにしていない	

- ③ 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることで、お子様が英語を繰り返し学ぶ機会が増えていると思いますか。

	割合(%)
とても増えていると思う	14.5
増えていると思う	63.2
あまり増えていると思わない	21.1
思わない	1.3

- ④ 小学校1年生から外国語教育に取り組むことで、お子様に力が身に付いているとお感じになることはどんなことですか。(複数回答可)

	割合(%)
積極的に楽しくコミュニケーションを図ろうとする態度	36.2
(英語を) 聞く力	36.2
(英語を) 話す力	27.6
(英語を) 読む力	7.2
(英語を) 書く力	6.6
分からない	28.3

- ⑤ 今後の小学校の外国語教育について、どのようなことを希望しますか。ご意見等があれば、お聞かせください。

- ・ALTの先生を増やして、授業の時間ももっと増えるといいです。授業内容がもっとわかると希望もだしやすいので一度授業参観をしていただくと嬉しいです。
- ・年齢が低い程、リスニング力が身に付きやすいと実感していますので、リスニング(簡単な物語や子どもの歌)などの割合を更に増すと良いかと思います。
- ・授業という雰囲気ではなく、日常の中で英語を感じられたらと思います。
- ・自分の考えを英語で話せるような教育を希望します。
- ・世界中の方とお話ができる楽しさを感じてもらいたいです。
- ・日本語の他に英語がある事が知る事が出来て良かったです。また、表情や体を使ってコミュニケーションで会話の楽しさを感じています。
- ・自分の意見を英語で話すことが日本人にとってとても重要で、フォニックスをはじめ、書くことよりも英語を使って話すことが楽しいと思えるような授業を望みます。
- ・子供は週4日英語の授業を受けたいとの事です。
- ・聞く力はもちろんですが、話すことを楽しんでできたらいいなと思います。

(4) 学校関係者（教職員）による評価

- ① 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることについて、どのようにお考えですか。

	割合(%)
とてもよい	50.0
よい	50.0
あまりよくない	0
よくない	0

- ② 児童は、外国語教育の時間を楽しみにしていますか。

	割合(%)
とても楽しみにしている	50.0
楽しみにしている	50.0
あまり楽しみにしていない	0
楽しみにしていない	0

- ③ 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることで、児童が英語を繰り返し学ぶ機会が増えていると思いますか。

	割合(%)
とても増えていると思う	50.0
増えていると思う	50.0
あまり増えていると思わない	0
思わない	0

- ④ 小学校1年生から外国語教育に取り組むことで、児童が身に付いているとお感じになることはどんなことですか。（複数回答可）

	割合(%)
積極的に楽しくコミュニケーションを図ろうとする態度	80.0
(英語を) 聞く力	20.0
(英語を) 話す力	0
(英語を) 読む力	0
(英語を) 書く力	0
分からない	0

- ⑤ 今後の小学校の外国語教育について、どのようなことを希望しますか。

・学んだ英語を使って生き生きとコミュニケーションできるような活動をたくさんしてほしい。

4 実施の成果と今後の課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により目指す学校の教育目標達成の成果

単元により簡単なプレゼンテーションを設定し、発表会をすることで児童は堂々と発表する態度を身に付けることができた。5・6年生はタブレット端末を活用した単元ごとのプレゼンテーションにより、工夫して英語の発表を行うことができた。英語の「ESD」の昨年度の結果と比較するとリスニングも昨年度の結果に近く、リスニング・リーディングとともに安定したスコアをとることができている。

(2) 教育課程全体としてバランスのとれた教育活動が実施され、学校教育法に示す学校教育の目標達成の成果

どの学年においても、授業中はもとより、休み時間等も ALT と積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿が見られる。タブレット端末から映像や画像等で補うことによって、視覚的に理解することが可能になり、プレゼンテーションのレベルもより上がっている。これにより、児童は、話に自信をもって取り組むことができた。

(3) 今後の課題

低学年は歌やゲームなどを中心に楽しく英単語を覚え、簡単な会話ができるようにしていきたい。高学年は、分からない言葉や英文などを教師に尋ねることができていたが、タブレット端末や辞典などを使って自ら進んで調べられるようにしていきたい。

5 授業の様子



英語で好きなものを伝え合う活動



英語の歌